

保護者の皆様へ

体育学習発表会が終わった翌週に6年生がとうぶ移動教室に行ってきました。6年生にとっては初めての移動教室です。本来であれば2泊3日のところですが、区内全校の6年生が移動教室を体験できるよう計画したため、1泊2日の行程となりました。子供たちは2日間でも行けることが嬉しいようで、事前に現地の様子について調べたり、キャンプファイアーの準備をしたりと熱心に準備をしていました。

当日の朝、東京は少し薄曇りの天気、関越自動車道走行中は小雨がぱらつく天気となりました。しかしバス車内の子供たちの様子は晴天そのもの。クラスの友達と共に乗るバス旅、そして車窓からの景色の変化に歓声を上げていました。トンネルを抜けた佐久平では、なんと青空が広がっていて、子供たちの気分も大いに盛り上がりました。初日、池の平湿原のハイキングでは、グループごとに初秋の雰囲気を楽しみながら湿原周りの山を歩きました。大きな歓声が湿原近くのポイントに立つ私まで届くくらい元気に散策を楽しめました。

初めて見る休養村とうぶの建物には誰もが圧倒されていました。きれいな曲線を描く大きな宿舎、そして目の前に広がる太陽の広場、体育館、部屋、風呂すべてが子供たちにとって新鮮でした。キャンプファイアーでは浅間山の火の神より、友情の火、協力の火、思い出の火、絆の火を4人の火の子が受け取り、中央のキャンプファイアーに点火しました。夜空に燃え盛る炎を囲んで、歌に踊りに、そしてゲームに大いに楽しんでいました。

翌朝にはもう宿舎を出発、名残り惜しさを感じながらも、お世話になった宿舎のスタッフの皆さんにきちんとお礼の気持ちを伝えられました。秋の日を浴びて豊かに実ったリンゴを食べながら、東御市の自然の豊かさを最後に感じることができました。とうぶ移動教室は、子供たちの心の中に間違いなく刻まれた思い出の1ページとなりました。

令和3年10月11日

大森第一小学校 校長 尾上 健二

